



ロザリンデ
ウェンディ・ブリン・ハーマー
ソプラノ

今シーズン、《三つのオレンジへの恋》ファタ・モルガーナでオペラ・フィラデルフィアにデビュー。

メトロポリタン歌劇場のリンデマン・ヤング・アーティスト・ディベロップメント・プログラム卒。在籍中に《フィガロの結婚》、《戦争と平和》、《ホヴァンシチナ》、《パルジファル》、《エジプトのヘレナ》、《イエヌーファ》、《ニーベルングの指環》四部作に出演。METライブビューイングの《ニーベルングの指環》と《魔笛》にも出演（DVDドイツ・グラモフォン）。最近のオペラ出演は、パームビーチ・オペラで《ナクソス島のアリアドネ》タイトルロールと《ノルマ》アダルジーザ、オペラ・オマハ《フィデリオ》レオノーレ、シアトル・オペラ《さまよえるオランダ人》ゼンタ、ヒューストン・グランド・オペラ《こうもり》ロザリンデ、バード音楽祭《オイリアンテ》エグランティーネ、グリマーグラス・フェスティバル《メデア》グラウチェ、オペラ・ボストンで《ジェロルスタン大公妃》ヴァンダと《皇帝ティートの慈悲》ヴィツテリア、ユタ・フェスティバル・オペラ《ラ・ボエーム》ミミなど。

演奏会では最近、《ワルキューレ》でタングルウッド・フェスティバル、《フィデリオ》でボストン・バロック、《海の交響曲》でミルウォーキー響にデビュー。サンフランシスコ響とベートーヴェン《交響曲第9番》、モントリオール響と《ラインの黄金》で共演し、リンカーンセンター「Tribute to Renata Tebaldi」に出演。2005年、M.ホーン財団の後援でニューヨーク・リサイタル・デビューし、G.ロンドン財団主催でB.ヘップナーとモーガン・ライブラリーでリサイタル。

カリフォルニア生まれ、ボストン音楽院卒。ウェスト音楽アカデミー、サンフランシスコ・オペラのメローラ・オペラ・プログラム、セントルイス・オペラ・シアターのジェーディン・ヤング・アーティスト・プログラム、フランスのヴィルクローズ音楽アカデミーに学ぶ。10年R.タッカー助成金、07年ジェンセン賞、スカラ座賞（07年ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクール）、パームビーチ・オペラ・コンクール第1位など受賞多数。